



新番組

敗れし者たちの失敗から学ぶ人生哲学

『偉人・敗北からの教訓』

初回放送：6月3日(土)よる8時

この度、日本BS放送株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 近藤 和行、以下「BS11」)は、新番組『偉人・敗北からの教訓』を、6月3日(土)よる8時より放送いたします。本番組は、歴史上の偉人たちの敗北や失敗から、現代社会に生きる教訓を学ぶ歴史番組です。



初回は、天下統一に王手をかけながら、「本能寺の変」に散った稀代の英雄・織田信長。なぜ、信長は最も信頼する家臣・明智光秀に裏切られたのでしょうか。そこには、成功者だからこそ陥りがちな信長の思考がありました。そして、私たちが学ぶべき教訓とは？是非、ご覧ください。

<6月3日 第1回放送内容>

天下統一に王手をかけながら、腹心・明智光秀に急襲され絶命。信長はなぜ戦国の世を一変させる大事件の被害者となったのか？実はその背景には、同盟者や家臣たちによる同様の裏切りがあった。なぜ信長は何度も同じ過ちを繰り返したのか？その答えを紐解くと、現代の私たちが心に刻む人生哲学が見えてくる。

番組公式HP: <https://www.bs11.jp/entertainment/ijin-haiboku-kyoukun/>

<番組概要>

- 番組名：偉人・敗北からの教訓
- 放送日時：毎週土曜日よる8時00分～8時55分
- 出演：解説・伊東潤(歴史作家)、進行・中西悠理(キャスター)
- 見逃し配信：動画配信サイト「BS11+」、BS11公式Youtubeチャンネル(※)、および、TVer
※毎週火曜日正午(予定) 配信限定コンテンツ「偉人・敗北からの教訓 こぼれ噺」も配信





伊東潤 (歴史作家)

1960年、神奈川県横浜市生まれ。早稲田大学卒業。外資系企業に勤務後、経営コンサルタントを経て2007年、『武田家滅亡』(KADOKAWA)でデビュー。『国を蹴った男』(講談社)で「第34回吉川英治文学新人賞」を、『巨鯨の海』(光文社)で「第4回山田風太郎賞」と「第1回高校生直木賞」を、『峠越え』(講談社)で「第20回中山義秀文学賞」を受賞。そのほかにも文学賞多数受賞。最新作に『浪華燃ゆ』(講談社)がある。



中西悠理 (キャスター)

関西学院大学卒業。元岡山放送アナウンサー。子供の頃から歴史漫画を読むことと戦国武将の絵を描くことが趣味で、前身番組の「偉人・素顔の履歴書」の番組MCを務めたことをきっかけに、改めて歴史の面白さを実感。実生活では、頑固な性格(笑)が禍して失敗してしまうことが多いため、「自分に似た偉人を探してしっかり勉強したい」。好きな武将は、黒田官兵衛。

<今後のラインアップ(予定)>

- ・6月10日 明智光秀
- ・6月17日 徳川家康
- ・6月24日 特別番組放送のため休止
- ・7月 1日 石田三成



※都合により、番組内容および放送日時など変更になる場合があります。

配信限定

番組収録後のアフタートーク

「偉人・敗北からの教訓 こぼれ囁」

番組本編内で語れなかったエピソードなどをたっぷり紹介。

配信日時：6月6日～ 毎週火曜日 正午(予定)

配信サイト：動画配信サイト「BS11+」 <https://vod.bs11.jp/>

BS11公式Youtubeチャンネル <https://www.youtube.com/user/BS11index>



偉人・こぼれ囁



BS11は、質の高い情報を提供することで、人々に感動を与え、幸せな社会づくりに貢献します。

